

# 令和3年度 沖縄群島 病害虫発生予報 第8号(11月予報)

○向こう1か月の天候の見通し(令和3年10月28日発表:沖縄気象台)

平均気温	降水量	日照時間
ほぼ平年並	平年並か少ない	ほぼ平年並が多い

○11月の発生予報 (沖縄群島)

作物	病害虫名	調査結果	予報		予報の根拠
		10月の発生量 (平年比)	10月からの 増減	11月の発生量 (平年比)	
かんしよ	① イモキバガ	多	→	多	平年の発生量の推移(→)
さとらきび	① メイチュウ類 (カンシャシクイハマキ・ イネヨトウ)	並	↗	並	芯枯茎率の平年の発生量の推移(↗)
(かんづ)	① ハダニ類	並	↗	並	平年の発生量の推移(↗)
					今後1か月の降水量が平年並か少ない見込み
(かんづ)	① かいよう病	並	↘	並	平年の発生量の推移(↘)
(かんづ)	② ハダニ類	並	→	並	平年の発生量の推移(→)
					今後1か月の降水量が平年並か少ない見込み
マンガ	① ハダニ類	並	↗	並	平年の発生量の推移(↗)
					今後1か月の降水量が平年並か少ない見込み
レタス	① 軟腐病	(発生なし)並	↗	並	平年の発生量の推移(↗)
ピーマン	① ミナミキイロアザミウマ	やや多	↗	やや多	平年の発生量の推移(↗)
ピーマン	② タバココナジラミ	並	→	並	平年の発生量の推移(→)

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※(発生なし)は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量(現況)と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○11月の発生予報つき（沖縄群島）

作物	病害虫名	調査結果	予報		予報の根拠
		10月の発生量 (平年比)	10月からの 増減	11月の発生量 (平年比)	その他、気象要因等あれば記載
（ 年 未 小 出 ギ ク 用 ）	① 黒斑・褐斑病	多	→	多	平年の発生量の推移（→）
	② アザミウマ類	多	→	多	平年の発生量の推移（→）
	③ ハダニ類	多	↗	多	平年の発生量の推移（↗）
	④ アブラムシ類	やや多	↘	やや多	平年の発生量の推移（↘）
	⑤ カスミカメ類	やや多	↗	やや多	平年の発生量の推移（↗）

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（沖縄群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
（ タ カ ン カ キ ン ツ ）	サビダニ類	一圃場の果実で多く発生していた。本類は果実と葉に寄生して、被害を及ぼす。梅雨明け以降に発生が多くなることから、薬剤防除を徹底する。
マ ン ゴ ー	炭そ病・軸腐病・すす点病	せん定枝や残さは感染源となるのでは場外へ持ち出し処分する。

# 令和3年度 宮古群島 病害虫発生予報 第8号(11月予報)

○向こう1か月の天候の見通し（令和3年10月28日発表：沖縄気象台）

平均気温	降水量	日照時間
ほぼ平年並	平年並か少ない	ほぼ平年並が多い

○11月の発生予報（宮古群島）

作物	病害虫名	調査結果	予報		予報の根拠
		10月の発生量 (平年比)	10月からの 増減	11月の発生量 (平年比)	
さとうきび	① アオドウガネ	並	↘	並	平年の発生量の推移(↘)
	② メイチュウ類 (カンシャシクイハマキ・イネヨトウ)	並	↗	並	芯枯率の平年の発生量の推移(↗)
マンゴー	① ハダニ類	並	→	並	平年の発生量の推移(→)
（かぼちゃ） （一期目）	① アブラムシ類	並	↗	並	平年の発生量の推移(↗)
	② ハモグリバエ類	並	↗	並	平年の発生量の推移(↗)

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※（発生なし）は、今回の調査中に観察することができなかった病害虫。

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（宮古群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
マンゴー	炭そ病・軸腐病・すす点病	せん定枝や残さは感染源となるのでほ場外へ持ち出し処分する。

# 令和3年度 八重山群島 病害虫発生予報 第8号(11月予報)

○向こう1か月の天候の見通し（令和3年10月28日発表：沖縄气象台）

平均気温	降水量	日照時間
ほぼ平年並	平年並か少ない	ほぼ平年並か多い

○11月の発生予報（八重山群島）

作物	病害虫名	調査結果	予報		予報の根拠
		10月の発生量 (平年比)	10月からの 増減	11月の発生量 (平年比)	
さとうきび	① メイチュウ類 (カンシャシクイハマキ・イネヨトウ)	並	↗	並	芯枯茎率の平年の発生量の推移(↗)
マンゴー	① ハダニ類	並	↗	並	平年の発生量の推移(↗)

※発生量は、ほ場調査の結果の平年値または例年値の同月比。

- 平年値：過去5～10年間の発生量の平均値
- 例年値：過去3～4年間の発生量の平均値

※増減傾向は、発生量（現況）と比較した翌月の増減を予測している。



沖縄県病害虫防除技術センターのホームページにて、発生予察の詳細内容やその他情報を掲載しています。

○その他注意すべき病害虫（八重山群島）

作物	病害虫名	発生状況及び防除事項
マンゴー	炭そ病・軸腐病・すす点病	せん定枝や残さは感染源となるのでほ場外へ持ち出し処分する。

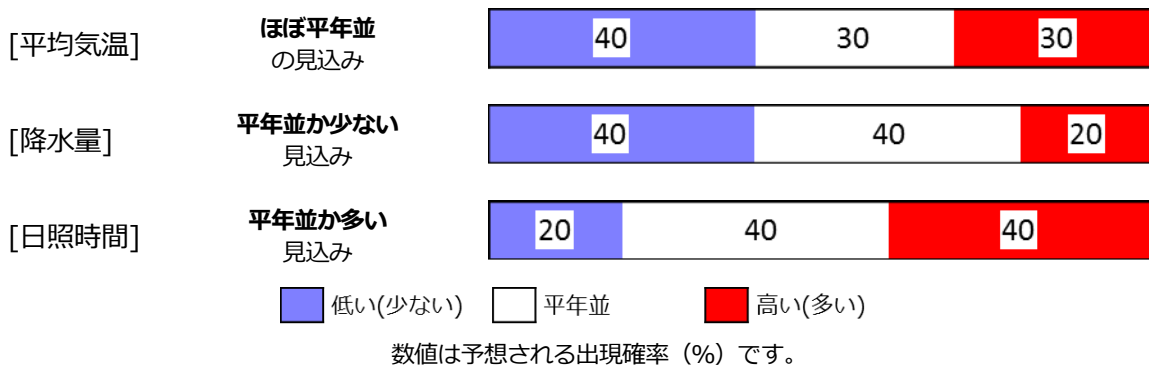
向こう1か月の天候の見通し  
沖縄地方（10月30日～11月29日）

○ 気象予報のポイント

- 向こう1か月の天候は、期間の前半は、天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。期間の後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
- 湿った空気の影響を受けにくいいため、向こう1か月の降水量は平年並か少なく、日照時間は平年並か多いでしょう。



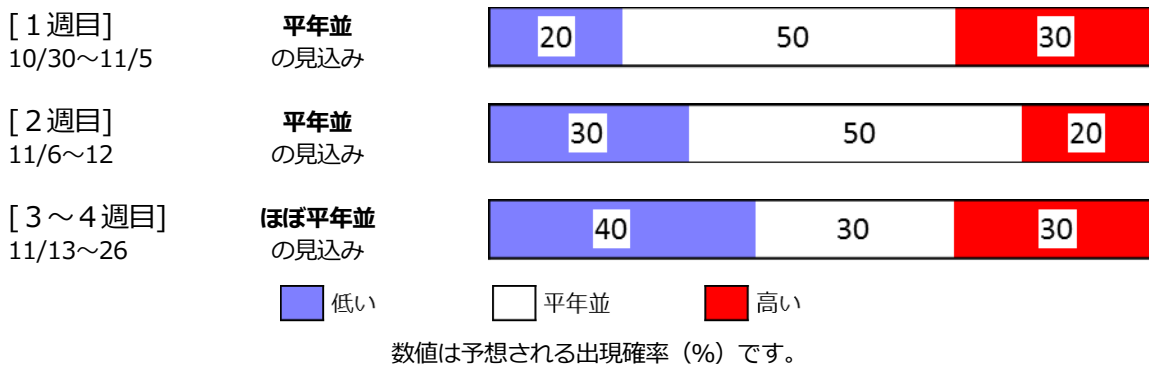
○ 向こう1か月の平均気温・降水量・日照時間



<平年並の範囲>

	平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
沖縄地方	平年差：-0.1～+0.4℃	平年比：79～112%	平年比：90～109%
那覇	22.7～23.3℃	72.3～134.3mm	103.5～126.8時間

○ 週別の平均気温



<平年並の範囲>

	平均気温（1週間）	平均気温（2週間）	平均気温（3～4週間）
沖縄地方	平年差：-0.4～+0.6℃	平年差：-0.3～+0.6℃	平年差：-0.3～+0.5℃
那覇	23.4～24.4℃	22.9～23.9℃	21.7～22.6℃

- ※ 沖縄地方の平年差（比）は、那覇・名護・久米島・宮古島・石垣島・西表島・与那国島の7地点平均値です。
- ※ 平年並の範囲は、過去30年間（1991～2020年）の値から統計的に求めています。